

# 令和 8年度予算見積調書

課室名：危機管理課  
担当名：F E M A 担当  
内線：8136

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P1	災害対応力強化推進費			一般会計	総務費	防災費	防災総務費	危機管理強化費	
事業期間	令和 3年度～	根拠法令	災害対策基本法			針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11
						分野施策	0101 危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット	11-5
1 事業概要 危機や災害ごとに対処すべき具体的なシナリオを作成し、図上訓練を繰り返すことで、専門的な知識や能力を有する様々な官民の機関を連結させることにより、県の災害対応力を強化する。				5 事業説明 (1) 事業内容・事業計画 ア シナリオ作成及び訓練実施 14,409千円 危機や災害ごとに対処すべき具体的なシナリオを作成し、図上訓練を繰り返すことで、専門的な知識や能力を有する様々な官民の機関を連結させることにより、県の災害対応力を強化する。  イ 埼玉県危機・災害等専門家会議 356千円 専門家による「埼玉県危機・災害等専門家会議」を設置、運営し、専門家からの助言をシナリオ作成や訓練実施に反映させる。  ウ 指揮命令権者演習の実施 2,407千円 指揮命令権者(災害対策本部の各部長)を対象に、災害対策本部会議の複数開催を想定した演習を実施する。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2) 事業効果 平時から危機や災害を想定したシナリオ作成や図上訓練を実施することにより、災害時に関係機関と連携して迅速かつ的確に事態に対処することができる。 【活動指標(アウトプット)】図上訓練の実施回数 6回、シナリオの作成本数(ブラッシュアップ含む) 6本 【成果指標(アウトカム)】参加機関同士の連携強化を図ることにより災害対応力の向上(延べ400機関、700人参加)					
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 シナリオ作成や図上訓練の実施により、実動部隊(自衛隊、警察、消防)、ライフライン事業者(電気、ガス、水道、通信、鉄道等)、災害時応援協定締結事業者などと平時から協力関係を構築する。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.0人=38,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	17,172							17,172	0
前年額	17,172							17,172	

## 事業内訳書

事業名	災害対応力強化推進費		
単位事業名	シナリオ作成及び訓練実施	予算額	14,409千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	14,409	0	
合計	14,409	0	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	30	0	関係機関との打ち合わせ 10回分
需用費	30	0	事務消耗品
委託料	14,349	0	シナリオ作成等業務委託
合計	14,409	0	

単位事業名	埼玉県危機・災害等専門家会議	予算額	356千円
-------	----------------	-----	-------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	356	50	

単位事業名	埼玉県危機・災害等専門家会議	予算額	356千円
-------	----------------	-----	-------

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	356	50	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	353	50	外部委員報酬 7人分 外部委員交通費分 7人分
需用費	3	0	飲物代
合計	356	50	

単位事業名	指揮命令権者演習の実施	予算額	2,407千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	2,407	△50	
合計	2,407	△50	

単位事業名	指揮命令権者演習の実施	予算額	2,407千円
-------	-------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	2,407	△50	指揮命令権者演習業務委託
合計	2,407	△50	